



令和7年度が始まりました！

校長 松永 裕幸

4月1日に財部中学校に校長として赴任し、早くも1か月が過ぎようとしています。3月31日までは、屋久島の離島、口永良部島（全島民が約95人）にあります金岳小・中学校で、小学生の児童が3名、中学生の生徒が2名の、全校児童、生徒数が5名（職員数10名）という、極小規模校でした。また、この金岳小・中学校の前は、鹿児島市の谷山中学校で全校生徒が約1,000人（職員数約75名）で、鹿児島県最大の大規模校でした。財部中学校の第一印象は、まずもって、ちょうど良い規模の学校だなあとということと、生徒達の挨拶の素晴らしさが際立っていたということでした。朝礼等の時の移動や、集合の状況を見ていると、はじめがついており、きっと、家庭教育力の高さ故の、子どもたちの状況なのだろうと感心させられました。

まだ、細かくは学校の実態を把握し切れてはおりませんが、学校教育目標である

『確かな学力』『豊かな心』『健やかな体』を持ち 未来を拓く主体性を備えた生徒を育成する

を具現化できるように、教職員、一丸となって取り組んでまいります。保護者の皆様におかれましては、PTA活動への協力や、基本的な生活習慣の確立に向け、御協力をお願いいたします。

第79回入学式 52名（2クラス）祝入学 中学校生活スタート！

4月9日(水)に第79回入学式が挙行されました。新入生52名が、新しいスタートを迎えました。天候にも恵まれ、桜が咲き誇る日の入学式となりました。吹奏楽部の演奏で入場した新入生は、少し緊張した面持ちでしたが、2・3年生や来賓、保護者の拍手で堂々と入場しました。新入生代表の白川優心さんは「…初めてのことばかりの生活に不安を感じたり、なやんだり、立ち止まったりしてしまうことがあるかも知れません。そんな時は、先生方や先輩方の御指導やアドバイスをもらい、またここにいる仲間たちと共に支え合いながら、一歩ずつ前に進んでいきたいと思っています。」と決意を述べました。また、在校生代表の小松果歩さんは「今日からはじまる中学校生活の主役は私たち生徒一人一人です。皆さんの行動一つで、自分と未来はかえられるのです。ぜひ、いろいろなことに挑戦して、何事にも全力で取り組んでほしいと思います。」と激励しました。また、11日(金)に行われた、生徒会対面式では、1年生に生徒会役員が財部中学校の1日や生徒会活動、部活動について動画を交えて説明を行いました。1年生も少しずつ学校生活に慣れてきたようです。



中学校生活を安心安全に過ごすために

10日(木)に、全校生徒で学校生活を安心安全に過ごすための全体指導が行われました。学習・生活・登下校でのルールを確認するためです。中学校3年間で積み重ねた学習の成果を最大限発揮するために必要な学習習慣や校則について確認しました。また、いじめに関する定義を全員で確認し、自転車通学生も多いので、登下校のルールやマナーを確認しました。



4月赴任の職員紹介

この度、教職員定期人事異動等により5名の職員が転入いたしました。保護者・地域の皆様の御指導・御鞭撻をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

松永 裕幸 校長
まつなが ひろゆき

今年で教員生活34年目を迎えました。教科は数学です。学生の頃は野球やラグビーをしていましたが、今は思うように身体が動きません。教員になってからは、バレー部とバスケットボール部の顧問をしています。授業や部活動などでの、生徒の皆さんの生き生きとした姿を見られることを楽しみにしています。

牧原 純一 教諭
まきはら じゅんいち

大隅中学校から赴任してきた牧原です。一昨年財部中で勤務し、縁あってまた戻ってきました。1年・2年の理科とサポートAの数学を担当します。子どもたちが将来の夢を実現できるように精一杯がんばりたいと思います。よろしくお願いいたします。
なお、趣味はツーリングにゴルフ、釣り余暇を広く楽しんでいます。

上野 志穂 教諭
うえの しほ

こんにちは、社会科を担当しています上野志穂です。この1か月で、自然豊かで、とても静かな財部中の環境が大好きになりました。よろしくお願いいたします。

川添 美穂 特別支援教育支援員
かわそえ みほ

財部小から来ました。支援員として中学校ははじめてですが、生徒のみなさんの心に寄り添えるようがんばります。よろしくお願いいたします。

前野 俊浩 教諭
まえの としひろ

今年3月に伊佐市の大口中央中学校で定年退職を迎え、この4月より再任用教員として、本校に赴任してきました。これまで県内外を含めて13校ほど勤務してきましたが、初めての財部町での勤務です。近くでは輝北町や志布志町での勤務はありますが、自然もゆたかで素直な生徒たちに囲まれ、いいところきたなあと思っています。微力ではありますが、子供たちのため尽力します。どうぞよろしくお願いいたします。